

平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年7月31日

上場会社名 株式会社 コメリ 上場取引所 東証一部
 コード番号 8218 URL <http://www.komeri.bit.or.jp>
 代表者 代表取締役会長 捧 賢一
 問合せ先責任者 執行役員財務部長 坂本 茂毅 TEL : (025) 371-4111 (代)

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	71,021	(4.7)	5,616	(8.4)	5,673	(4.0)	3,274	(3.1)
19年3月期第1四半期	67,850	(4.5)	5,180	(△1.5)	5,456	(0.6)	3,177	(0.5)
19年3月期	259,218		15,519		16,154		9,256	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	61	91	—	—
19年3月期第1四半期	60	08	—	—
19年3月期	175	02	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり 純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年3月期第1四半期	215,265		96,024		44.6	1,815	64	
19年3月期第1四半期	200,809		88,482		44.1	1,673	00	
19年3月期	219,177		93,670		42.7	1,771	12	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
20年3月期第1四半期	6,534	△4,999	△2,816		8,458			
19年3月期第1四半期	8,650	△3,311	△2,238		12,788			
19年3月期	10,657	△13,956	3,308		9,697			

2. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日） 【参考】

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	137,000	10,000	10,200	5,750	108 72
通 期	276,500	16,600	16,800	9,600	181 52

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 [詳細については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の当社グループ（当社及び連結子会社）の業績は、春の園芸シーズンを迎えて、当初は不安定であった天候も中盤以降全般的に安定し、日照時間も多く気温が高かったこともあり、主力商品分野の農業資材、肥料・農薬、ガーデン用品等の売上が好調に推移しました。

損益面につきましては、流通業において依然として原料高騰による企業物価と消費者物価の上昇率の乖離による苦戦が続く中、当社は店舗規模別の商品運営力の強化と国内外での商品開発を推進したことにより、営業総利益率を0.3ポイント改善いたしました。

当第1四半期の出店につきましては、ハードアンドグリーン店舗を京都府に1店舗出店いたしました。これにより当第1四半期末の当社グループ店舗数は、ホームセンター137店舗、ハードアンドグリーン707店舗の計844店舗となりました。

これらの結果、当第1四半期の連結営業収益は前年同期を4.7%上回る710億21百万円に、連結営業利益は前年同期を8.4%上回る56億16百万円に、連結経常利益は前年同期を4.0%上回る56億73百万円に、連結四半期純利益は前年同期を3.1%上回る32億74百万円となりました。

2. 連結財政状況に関する定性的情報

当第1四半期の財政状況は、総資産が前期末より39億12百万円減少の2,152億65百万円となりました。主な内訳は現金及び預金やたな卸資産の減少であります。負債の部は1,192億40百万円となり、前期末より62億66百万円減少し、その内訳は、流動負債が主に買掛金や未払金の減少による50億82百万円の減少と、固定負債が長期借入金の減少等による11億84百万円の減少であります。また、純資産は、剰余金の増加等により前期末より23億53百万円増加し、960億24百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、65億34百万円となりました。この主な内訳は、税金等調整前四半期純利益が56億39百万円、減価償却費が18億19百万円、たな卸資産の減少額19億27百万円、法人税等の支払額26億82百万円等であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は、49億99百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は、28億16百万円となりました。これは主に長期借入金の返済によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、当第1四半期の業績が想定した範囲内で推移しているため、期初の見直しを変更しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無

該当事項はありません。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無

法人税法の改正〔(所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号)〕に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に規定する方法により減価償却費を計上しております。

なお、この変更による営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 〔平成19年3月期〕 第1四半期末		当四半期末 〔平成20年3月期〕 第1四半期末		増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資 産 の 部)								
I 流 動 資 産	(85,273)	42.5	(91,372)	42.4	(6,099)	7.2	(94,948)	43.3
現金及び預金	13,026		8,712		△4,314		9,966	
受取手形及び売掛金	1,821		2,514		693		2,857	
たな卸資産	64,517		73,294		8,776		75,221	
繰延税金資産	1,288		1,470		181		1,314	
その他	4,618		5,380		761		5,588	
II 固 定 資 産	(115,536)	57.5	(123,892)	57.6	(8,356)	7.2	(124,229)	56.7
有形固定資産	(95,855)	47.7	(104,710)	48.6	(8,854)	9.2	(104,957)	47.9
建物及び構築物	68,209		75,785		7,575		76,235	
土地	21,922		22,137		214		22,137	
その他	5,723		6,788		1,064		6,585	
無形固定資産	(4,884)	2.4	(5,057)	2.4	(172)	3.5	(5,043)	2.3
投資その他の資産	(14,795)	7.4	(14,124)	6.6	(△670)	△4.5	(14,227)	6.5
投資有価証券	900		816		△84		856	
繰延税金資産	2,336		2,421		85		2,409	
差入保証金・敷金	9,667		9,237		△430		9,301	
その他	1,890		1,649		△241		1,660	
資 産 合 計	200,809	100.0	215,265	100.0	14,456	7.2	219,177	100.0
(負 債 の 部)								
I 流 動 負 債	(91,113)	45.4	(96,666)	44.9	(5,553)	6.1	(101,749)	46.4
支払手形及び買掛金	39,902		40,497		595		41,291	
短期借入金	33,810		34,080		270		34,250	
1年以内返済予定の長期借入金	5,199		7,166		1,966		7,815	
その他	12,202		14,923		2,721		18,392	
II 固 定 負 債	(21,212)	10.5	(22,573)	10.5	(1,360)	6.4	(23,757)	10.9
長期借入金	13,430		15,718		2,288		16,797	
その他	7,782		6,855		△927		6,960	
負 債 合 計	112,326	55.9	119,240	55.4	6,914	6.2	125,507	57.3
(純 資 産 の 部)								
I 株 主 資 本	(88,189)	44.0	(95,739)	44.5	(7,549)	8.6	(93,418)	42.6
資本金	18,802	9.4	18,802	8.7	—	—	18,802	8.6
資本剰余金	25,260	12.6	25,260	11.7	0	0.0	25,260	11.5
利益剰余金	48,509	24.2	56,064	26.1	7,555	15.6	53,742	24.5
自己株式	△4,382	△2.2	△4,387	△2.0	△5	0.1	△4,385	△2.0
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	(286)	0.1	(284)	0.1	(△1)	△0.5	(251)	0.1
その他有価証券評価差額金	274	0.1	231	0.1	△42	△15.4	215	0.1
繰延ヘッジ損益	12	0.0	53	0.0	40	336.0	36	0.0
III 少 数 株 主 持 分	(6)	0.0	(—)	0.0	(△6)	△100.0	(—)	—
純 資 産 合 計	88,482	44.1	96,024	44.6	7,541	8.5	93,670	42.7
負 債 、 純 資 産 合 計	200,809	100.0	215,265	100.0	14,456	7.2	219,177	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第1四半期		当四半期 〔平成20年3月期〕 第1四半期		増 減		(参考) 前期 (平成19年3月期)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
I 売 上 高	65,539	100.0	68,545	100.0	3,005	4.6	250,119	100.0
II 売 上 原 価	45,975	70.1	47,897	69.9	1,922	4.2	175,596	70.2
売 上 総 利 益	19,564	29.9	20,647	30.1	1,083	5.5	74,523	29.8
III 営 業 収 入	2,311	3.5	2,476	3.6	165	7.2	9,098	3.6
営 業 総 利 益	21,875	33.4	23,124	33.7	1,248	5.7	83,622	33.4
IV 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	16,695	25.5	17,507	25.5	812	4.9	68,102	27.2
営 業 利 益	5,180	7.9	5,616	8.2	436	8.4	15,519	6.2
V 営 業 外 収 益	388	0.6	304	0.4	△83	△21.4	1,336	0.5
VI 営 業 外 費 用	111	0.2	247	0.3	136	122.2	701	0.3
経 常 利 益	5,456	8.3	5,673	8.3	217	4.0	16,154	6.5
VII 特 別 利 益	19	0.1	—	—	△19	△100.0	196	0.1
VIII 特 別 損 失	55	0.1	34	0.1	△21	△37.7	885	0.4
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	5,420	8.3	5,639	8.2	218	4.0	15,466	6.2
法人税、住民税及び事業税	1,767	2.7	2,559	3.7	791	44.8	5,788	2.3
法人税等調整額	519	0.8	△194	△0.3	△714	—	472	0.2
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△44	△0.0	—	—	44	—	△50	△0.0
四半期(当期)純利益	3,177	4.8	3,274	4.8	97	3.1	9,256	3.7

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区 分	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第1四半期	当四半期 〔平成20年3月期〕 第1四半期	(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益	5,420	5,639	15,466
減価償却費	1,692	1,819	7,116
売上債権の増減額（増加：△）	363	345	△676
たな卸資産の増減額（増加：△）	845	1,927	△9,860
仕入債務の増加額（減少：△）	3,195	△794	4,585
その他	709	403	974
小 計	12,226	9,341	17,605
法人税等の支払額	△3,493	△2,682	△6,559
その他	△82	△124	△388
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,650	6,534	10,657
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△3,327	△4,917	△13,693
差入保証金・敷金の純増減額 （増加：△）	9	63	376
その他	6	△145	△639
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,311	△4,999	△13,956
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額（減少：△）	180	△170	620
長期借入金による調達	—	—	10,068
長期借入金返済による支出	△1,490	△1,728	△5,575
配当金の支払額	△927	△916	△1,797
その他	—	△1	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,238	△2,816	3,308
IV 現金及び現金同等物の増減額 （減少：△）	3,101	△1,281	10
V 現金及び現金同等物の期首残高	9,686	9,697	9,686
VI 連結子会社による合併に伴う現金 及び現金同等物の増加額	—	43	—
VII 現金及び現金同等物の期末残高	12,788	8,458	9,697

(4) 商品別売上状況

(単位:百万円、%)

事業部門別	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第1四半期		当四半期 〔平成20年3月期〕 第1四半期		前年 同期比	(参考) 前期 (平成19年3月期)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
金物・資材・建材	17,898	26.4	18,420	25.9	102.9	73,839	28.5
園芸・農業用品	18,793	27.6	20,855	29.4	111.0	47,919	18.5
家庭用品	14,560	21.5	14,928	21.0	102.5	62,975	24.3
オフィス・レジャー用品	10,046	14.8	10,334	14.6	102.9	40,040	15.4
その他	2,305	3.4	2,097	3.0	90.9	16,839	6.5
ホームセンター事業計	63,604	93.7	66,635	93.8	104.8	241,614	93.2
その他の事業	1,934	2.9	1,909	2.7	98.7	8,505	3.3
売上高合計	65,539	96.6	68,545	96.5	104.6	250,119	96.5
営業収入	2,311	3.4	2,476	3.5	107.2	9,098	3.5
合計	67,850	100.0	71,021	100.0	104.7	259,218	100.0

(注) 1. 商品別の各構成内容は次のとおりであります。

金物・資材・建材	(建築金物、資材・建具、工具、ペイント・内装、作業衣料等)
園芸・農業用品	(園芸・農具、植物等)
家庭用品	(日用品・家庭用品、電気製品、インテリア、服飾雑貨等)
オフィス・レジャー用品	(オフィス用品、家具収納、スポーツ・レジャー、文具・玩具、ペット、カー用品等)

2. 前年度中間期からホームセンター事業の商品区分を一部変更したため、前年同四半期も変更後の区分に組替えて表示しております。